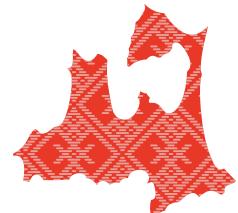


青森県企業 ガイドブック 2022

AOMORI COMPANY GUIDE BOOK 2022



青森県企業 ガイドブック 2022

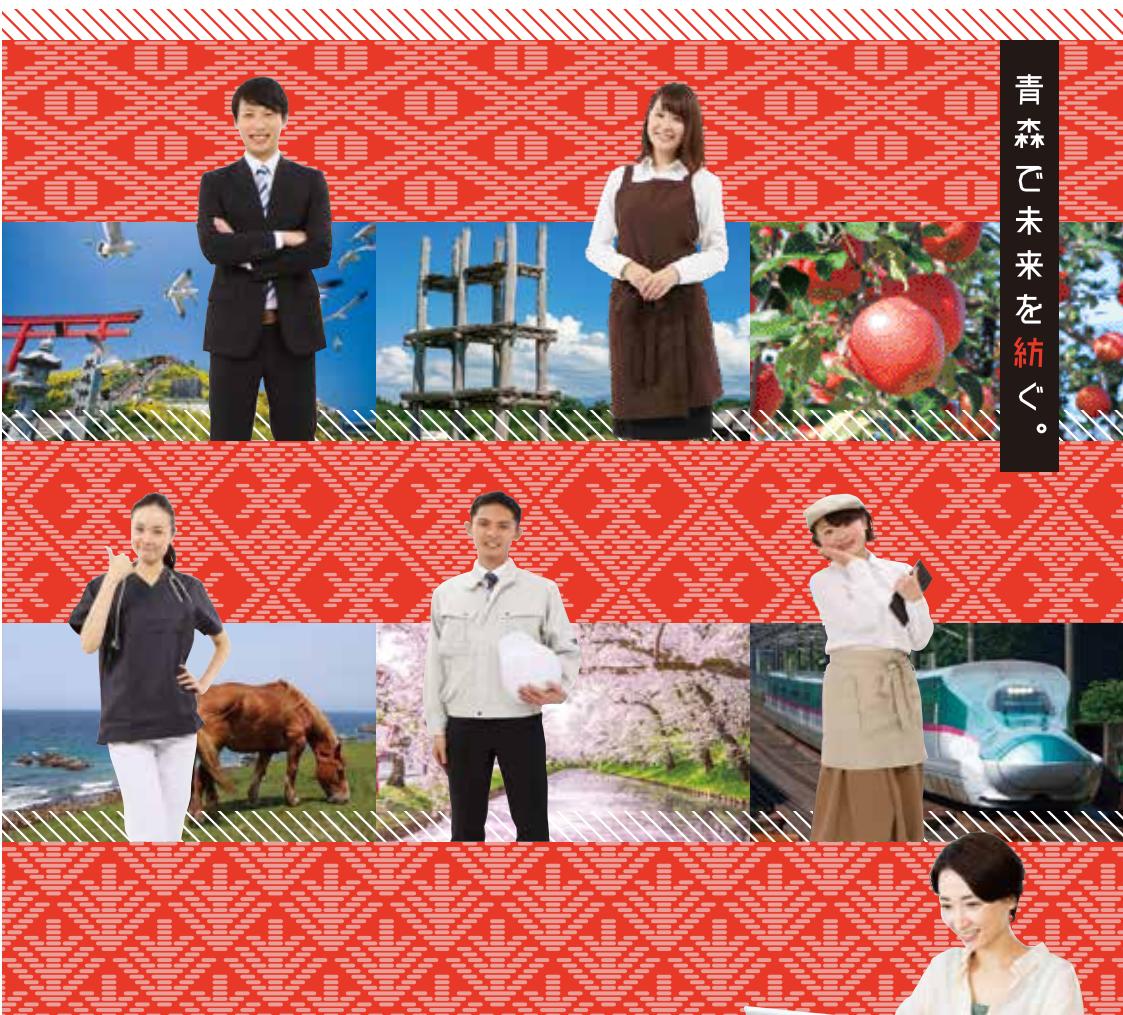
AOMORI COMPANY GUIDE BOOK 2022

発行 青森県 商工労働部 労政・能力開発課
直通電話: 017-734-9398 FAX: 017-734-8117

青森県企業
ガイドブック
2022

青森県商工労働部
労政・能力開発課

2022年3月発行



青森県商工労働部 労政・能力開発課

青森で未来を紡ぐ。

青森県企業 ガイドブック2022

AOMORI COMPANY GUIDE BOOK 2022

CONTENTS

- 2 青森県での“くらし”的魅力
- 6 青森の企業に聞く!“あおもりのいいトコロ”
- 7 就活スケジュールと進め方
- 11 恥をかかないための就活マナー
- 20 青森に就職した先輩に聞く!

33 新卒募集企業

- 34 東青地域
- 62 中南地域
- 75 三八地域
- 106 西北地域
- 108 上北地域
- 125 下北地域
- 129 県外企業

135 青森県の注目の企業!

- 141 業種別索引
- 144 認定マーク取得企業一覧
- 150 就活お役立ち情報!!



あおもりで
自分らしく。
青森で
未来を紡ぐ。



就職活動中の学生の皆さんへ

青森には
どんな会社があるんだろう。
どんな仕事ができるんだろう。
このガイドブックは
そのような疑問を持つ学生の皆さんに
青森県の企業を知ってもらうために作成しました。
新型コロナウイルス感染症の影響が
続く中での就職活動は
例年に比べて不安も多いと思いますが
このガイドブックから一人でも多くの方が
自分に合う仕事を見つけ
自分らしい生き方を実現できるよう
願っています。

青森県での “暮らし”的 魅力

いろいろな視点で見ていくと
実は青森は魅力がいっぱいなんです!
青森県で暮らすことのメリットを
ご紹介しましょう。

県外就職を希望する理由として意外に多いのが、
「何となく都会に憧れて…」という答えです。

でも、それだけで決めて、本当に大丈夫ですか？

青森県は通勤時間の短さ、恵まれた居住空間など、暮らしやすさも充実。

最近は、豊かな食や絶景スポットなどが人気で、

国内外からの注目度も高まっています。

都会は遊びに行く場所、暮らすのは地元。

先入観やイメージにとらわれず、地元で働き、

暮らすことの魅力について考えてみませんか。



ひと昔前の状況とは大きく変化!

都会と地方の距離は縮まっている!?

1 「地元には仕事がない」という先入観を持っていませんか?

かつて青森県と東京都の有効求人倍率(職業別、季節調整値)は、**3倍以上の格差**がありました。今ではほぼ同じです。また、職種の選択肢も広がっています。

2 「青森県から都会へのアクセスが大変」なんて考えていませんか?

交通の環境が大きく変わり、東京は日帰りが当たり前の時代。仕事で東京と青森を行き来したり、週末や休暇を利用して首都圏で余暇を楽しむなど、ライフスタイルはアクティブに変化しています!インターネットやSNSも急速に進化し、都会と地方の情報格差はなくなっています。

あなたに教えたい「あおもり」

えっ!ほんと?意外と知らない?!あおもりの「暮らし」の魅力。
3つの視点から全国ランキングを含めて見ていきましょう!

1.生活時間

通勤時間の短さ

働いている人の 自宅から勤務先まで

(平日一日当たりの平均往復通勤時間)



神奈川県 110分 全国平均 82分

資料:総務省統計局「平成28年社会生活基本調査」

例えば 1日約51分*×年間245日×勤続35年で

約7,300時間(約304日)の差!

*青森県と神奈川県の平均通勤時間の差

3.子育てのしやすさ

子どもを預けられる

待機児童数



東京都 969人
全国平均 119.9人

資料:厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(令和3年4月1日)」

2.生活空間

住宅地の安さ

住宅地の平均価格

青森県 全国2位

15,900円

東京都 380,900円

資料:国土交通省「令和3年都道府県地価調査」

家賃の安さ

青森県 全国1位

1,882円

全国平均 3,074円

資料:総務省「平成30年住宅・土地統計調査」

仕事と育児を両立できる

育児をしている女性の有業率

青森県 全国9位
76.6%

全国平均 64.2%

資料:総務省「平成29年就業構造基本調査」

青森県ってすごいよ!

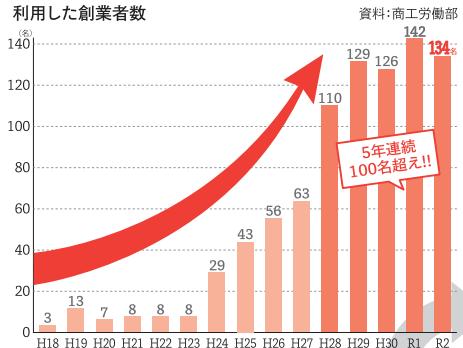
青森県では、地域の中で魅力ある仕事をつくり、多くの人が働く場所を生み出し、そこで生まれた収入を地域の中でしっかり回すという「経済を回す」取組みを進め、人口が減っても、誰もが安心して暮らせる青森県づくりを目指しています。

青森で夢を実現!

県内で広がる 創業・起業という生き方!

青森県には、創業・起業をする人への応援の仕組みがたくさん! 年々、夢を実現する人が増えています! 青森にいながら全国、はたまた世界に挑戦することも夢じゃない!

■県内10箇所の創業支援の専門家がいる「創業支援拠点」を利用した創業者数

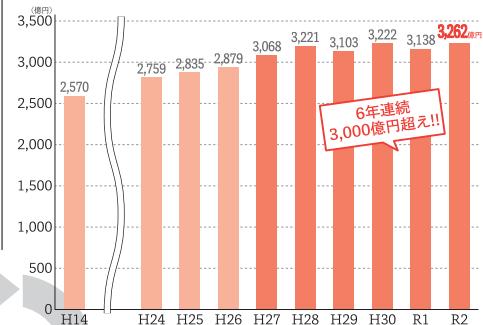


本県の強み!

成長し続ける農林水産業! 17年連続東北トップ!!

きれいな水や健康な土など農林水産物にとって恵まれた環境を生かし、あおもり米「青天の霹靂」などの質の高い県産品づくりを進めています。

■青森県の農業産出額の推移 資料:農林水産省「生産農業所得統計」



その美味しさを、 翌日全国へ、アジアへ!

世界が青森の魅力に 気づき始めた!

外国人旅行客からも注目されています。

北海道新幹線の開業、国際定期便・チャーター便の就航、訪日外国人の増加などのチャンスを活かし、県外・海外からたくさんの観光客を呼び込んでいます。今は新型コロナウイルス感染症の影響で移動も制限されていますが、海外の人たちからも注目されています。

■本県の外国人延泊
宿泊者数の推移

2014年
約7万4千人泊

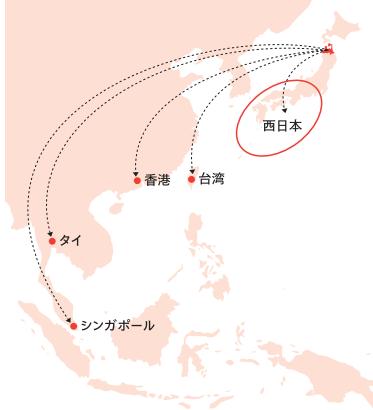
2019年
約35万7千人泊

■台湾人が新型コロナウイルス
収束後に行ってみたい
都道府県ランキング

1位	北海道
2位	東京都
3位	京都府
4位	青森県

資料:観光庁「宿泊旅行統計調査」
※従業員10人未満の施設を含む

資料:㈱ジーリーメディアグループ
「台湾人が新型コロナウイルス収束後
に行ってみたい都道府県ランキング」



知られざる魅力がまだまだある!

~青森県内のエリア紹介~

青森県は本州最北端に位置し、三方を日本海、津軽海峡、太平洋に囲まれ、中央部には奥羽山脈があります。そのため、日本海側と太平洋側では気候も大きく異なり、独自の歴史や文化を育んできました。県内6地域の特色をご紹介します。

東青地域

陸奥湾が育む豊富な食資源 陸・空・海の交通の要

県都青森市を中心としたエリアで、新幹線の駅や青森港、青森空港などの交通拠点が集中しています。すべての市町村が陸奥湾に面し、ほたてなどの食資源が豊富です。青森ねぶた祭りや三内丸山遺跡など、多彩な祭りや歴史ロマンが残されています。



下北地域

ダイナミックな自然と温泉 ブランド食材も豊富

県の最北部に位置し、恐山・仏ヶ浦、尻屋崎などの景勝地があります。また、北前船が運んだ京都祇園祭の流れをくむ祭りや、約550年の歴史を有する下風呂温泉郷のほか、最近話題の「下北ジオパーク」などの観光資源に恵まれています。

上北地域

海と山、湖沼の 美しい景観 バラエティー豊かな 食の宝庫

太平洋と陸奥湾、八甲田山系に囲まれ、十和田湖や奥入瀬渓流に代表される魅力的な観光資源に恵まれたエリアです。根菜類の栽培や畜産が盛んで、別名「宝湖」と呼ばれる小川原湖は、大和しじみなど豊富な水産資源に恵まれています。

西北地域

日本海の海の幸と 津軽平野の恵み 魅力あふれる 観光資源が充実

西部は日本海に面し、南部には世界自然遺産白神山地があります。日本海から水揚げされる魚種は豊富で、津軽平野では米やりんご、メロンなどの栽培が行われています。五所川原立佞武多やストーブ列車などの観光資源に恵まれています。



中南地域

歴史と文化の香り 水と大地に恵まれた米とりんごの里

りんごの生産量日本一を誇る弘前市を中心としたエリアです。東に八甲田連峰、西に岩木山と白神山地があり、本県を代表する穀倉地帯です。各地域で行われるねぶた祭り、藩政時代から受け継がれてきた伝統工芸など文化の香り高い地域です。



三八地域

太平洋の豊かな資源と里の恵み ものづくり産業が集積

北東北有数の工業・水産都市である八戸市を中心としたエリア。夏は涼しく冬は晴天の日が多く、県内でも雪が少ない地域です。八戸市には工業団地が多く、ものづくり産業が集積しています。八戸三社大祭やえんぶりなどの郷土芸能も伝えられています。



青森の企業に聞く! “あおもりのいいトコロ”

ガイドブックに掲載いただいた企業に青森県の魅力を伺いました。
その一部をご紹介します！

地域発で地球規模で活躍できる、
そんな**企業**があります！



家賃の安さ、マイホームの持ちやすさ、住宅の広さ、待機児童0人など経済面、環境面など様々な面で暮らしやすさは全国トップクラス！



春夏秋冬がハッキリしており、四季ごと色々な風景を見るすることができます!



年間を通して
様々なイベントが開催されるので
休日も楽しく過ごせます!



名湯・秘湯といわれる温泉が
県内に点在しているので
仕事の疲れも癒されます!



おいしい
ラーメン屋さんがたくさん!
県内でも地域によって
スープの種類が豊富です!

日本海・津軽海峡・太平洋に囲まれ、
八甲田山などの山々の自然が多く
食資源に恵まれた環境が整っています!

はじめての就活で、
何から手を付けたらいいのかわからない…
という皆さんのために
就活準備のAtoZを本冊子で
わかりやすく解説します。

就活スケジュール

企業の採用意欲は引き続き旺盛でインターンシップも活発化し、早め早めに就活準備に取り組む学生が増えています。※ES=エントリーシート

※ES=エントリーシート

企業の動き		インターンシップ	
内々定	内々定式	面接・選考	選考活動開始
7月 定期考査	●夏休み	サマー	広報活動開始
8月	●夏休み	業界・企業・職種の研究	広報活動
9月		興味・能力・価値観の整理	
10月		オータム＆ワインター	選考活動開始
11月			面接・選考
12月			
1月	●定期考査		
2月	●春休み		
3月		企業エントリー開始	
4月		エントリー	
5月		企業説明会	
6月		ES	
7月	●定期考査	筆記試験・面接	内々定
8月	●夏休み		
9月	●院試		
10月		内定式	内定開始
11月			

就活の進め方

就活準備は、自分を知ること(自己分析)と、業界や企業を知ること(仕事研究)が不可欠です。インターンシップやO・B・O G訪問を通して、自分の職業適性を確認することが大切です。

